

Ⅰ 特別支援教育の考え方

対 象

全学年・全学級の子どもたち

特性のあるなしにかかわらず
全学年すべての子どもたちに対して
必要である子どもには、
学校全体で支援をする。

2 学校全体で支援するとは？

- ①全職員で子どもを理解していきます。
- ②子どもの困っていることを確認します。
- ③それぞれの持ち場で支援します。

楽しい学校に！

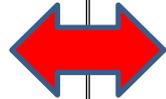
学校→楽校



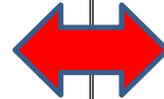


3 学校の支援体制

通級指導教室
23名



通常学級
9学級



特別支援学級
4学級
知的2 (13名)
情緒2 (10名)

担任・養護教諭・担任外職員・特別支援コーディネーター

- ・町通級コーディネーター・町カウンセラー
- ・学校カウンセラー・作業療法士療法士
- ・県巡回指導担当・医者

4 教育相談

一年生

- 教室の中で 時間に合わせ、
決められた内容を、座って学習することが
求められる1年間。

親の思い

- どうしてもうちの子「気になる」
「なんだかうまくいかないな」
「どうしてだろう」「ちょっと不安」

5 誰に 話せば いい？

- **担任**

- 養護教諭/

- 特別支援コーディネーター

- 町コーディネーター

- 教職員 等



学校カウンセラー
(週1回・町相談員)

6 児童理解と指導のための3つの部

教育相談

特別支援

生徒指導

家庭と学校で**同じ方向**を向いた
環境づくり

一緒に頑張りましょう

